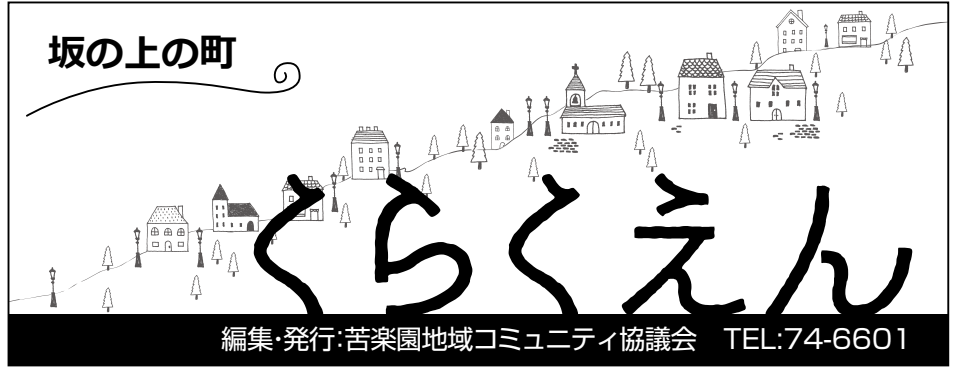




つじもと ひろき  
**辻本 広希**さん

昭和47(1972)年生まれ  
兵庫県尼崎市出身  
平成14年~妻の故郷ともいえる苦楽園に住まいを構えて以来、スポーツ&カルチャークラブ21苦楽園サッカー部(現在はK.S.FC)の指導者としての歩みを重ね、苦楽園をサッカーで活性化させたいという思いを持って奮闘中。  
・日本サッカー協会公認B級コーチ



編集・発行:苦楽園地域コミュニティ協議会 TEL:74-6601

まちの宝人 — 辻本 広希さん

苦楽園をサッカーで

さらに活性化します。

新しいサッカークラブ、プレミヤクラブ「苦楽園FC」を立ち上げた辻本広希さんにインタビューしました。

—「プレミヤ」とは…

プレミヤとは、西宮市の公立中学校での部活動が廃止になるということで生まれた新しい展開で、「プレイにのんびり」の略です。その動きに応じて、苦楽園FCの立ち上げを決意しました。スポーツ&カルチャー21苦楽園の小学生サッカーチームで、K・S・FCから派生したクラブで、

卒業生の受け皿としても申し分ないと思っています。

—活動の拠点は…

苦楽園中学校のグラウンドで水・金・土・日曜日に活動しています。

苦楽園地域は、公立では珍しく小学校、中学校、高校が隣接しています。このような地域はなかなかありません。苦楽園の中で、小学生から中学生、中学生から高校生と子どもたちのサポートを完結させられる。世代間のつながりをつくりたいと、ずっと思っていました。

中学生の活動だけに終わらず、先を見据えて苦楽園高校のサッカー部とも既にコミュニケーションをとっています。中学生のうちから高校のトレーニングに参加するようになる。高校生になってからも慣れた環境でサッカーが続けられるのは大きなメリットです。



苦楽園FCのエンブレム

—ご自身もサッカーを?

小学3年生から始めました。球技全般が好きです。野球もよくやりました。サッカーのいいところは、シンプルなところですね。ボールをゴールに入れるか、守るか。自由な分、いろいろな戦い方がある。その戦術のぶつけ合いです。

—苦楽園FCの立ち上げにあたって、どんな準備を…

日本サッカー協会が認定する「JFA公認指導者ライセンス」というものがあります。D級からプロ級まであり、それぞれに指導できる対象や目的が違います。中学生の指導のため、22年ぶりに新しいライセンスを取得しました。人生の中で、何かが起こるタイミングというのがある人にとっては、あると思いますが、そういった流れには乗ることにしているんです。

今回、苦楽園中学校の部活動の受け入れ団体をつくらう、という話が持ち上がったタイ



苦楽園中学校での練習風景

ミングで、資格取得講座の週末コースが新設されることを聞きました。これなら通える。通うしかない。そう思いました。講座では久しぶりに大学生に交ざってサッカーをしました。大人が一生懸命に走ってきたのですが、楽しかったです。現在はさらに上位ライセンスの取得を目指してまい進中です。

—今後のビジョンは?

2050年までに、3校の連携を確立したいと思っています。誰かのためというより、好きだからできるんでしょう。サッカーは人生の縮図。組織として、どう大きくしていくかを考えるのが面白いのです。

—8月のプレミヤ始動に向けて一言。

地元で愛されるチームを目指して、男女問わず、創部メンバーになる熱い思いを持った選手を募集しています。

# はじめまして よろしく

4月に赴任した小学校校長・高等学校教頭を紹介します

## 「50周年のスタートに」

市立苦楽園小学校

畑中 章文 校長



このたび、高木小学校から苦楽園小学校に転任してまいりました。50周年の記念すべき年に「やさしい心、笑顔でつながる苦楽園小学校」を合言葉に、地域や保護者の皆さまとつながっていきたいと思っています。子どもたちの笑顔を守るために、安心して登校できるために、苦しいことも楽しいことも職員一丸となつてがんばります。どうぞよろしくお願いたします。

## 「信頼される学校を」

目指して」

県立西宮北高等学校

岡本 哲也 教頭



本年4月から西宮北高校に教頭として赴任いたしました。ご存じの通り、西宮北高校と西宮甲山高校は発展的統合により西宮苦楽園高校として生まれ変わろうとしています。また、今年も西宮北高校最後の年でもあります。「苦楽園高校も北高校と同じで、安心して生徒を通わせることができる」と地域の皆さまからも信頼される学校を目指します。どうぞ、よろしくお願いたします。

## 第51回卒業証書授与式

苦楽園中学校

3月16日、春の陽光の下、苦楽園中学校の第51回卒業証書授与式が行われました。



卒業証書授与。新たな旅立ちの時

加藤正保校長は式辞で、合唱コンクールや体育大会での活躍など、生徒たちの成長をたたえました。熱心な取り組みにより、あいさつの「わ」が地域にも広がっていることを喜び、「校是『克己』の精神でひたむきに挑戦してほしい」とエールを贈りました。

卒業生答辞では、声をかけ合うことで凸凹がなくなる「ばずる」の完成を目指し、育まれた仲間との絆と、未来への決意が語られました。

3年間の思いがこもった合唱が響き、卒業生たちは笑顔で学び舎を巣立ちました。

## 椿まつりに出店

苦楽園子ども会

3月8日、越木岩神社で開催された「椿まつり」で、苦楽園子ども会はくじ販売のブースを出店しました。



にぎわうブース

当日は厳しい冷え込みとなりましたが、子どもたちは元気に声を出し、「いらっしやいませ」と呼び込みを行いました。くじを引く楽しさに笑顔が広がり、ブースは終始にぎわいを見せていました。子どもたちは協力して販売や景品の手渡しを行い、多くの人に楽しんでもらうことができました。

越木岩神社の協力をはじめ、地域の皆さんの温かい支援により、充実した1日となりました。

## みくんなでイチゴ狩り

夙川宝プリスクール

夙川宝プリスクールは、4月23日にバス2台を貸し切り、0〜5歳児まで100人(欠席者なし)で、神戸市北区へイチゴ狩りに行きました。



大きなイチゴうれしいな！

イチゴ農園ではビニールハウス2棟に分かれて食べ放題の始まり、始まり〜。0歳児は、先生に採ってもらったイチゴを少しずつ。1、2歳児は4、5歳児とペアで、おいしそうなイチゴの採り方を教えてもらいます。真っ赤で大きなイチゴが採れたら、大きな口を開けてパクリ！「あま〜い！」「おいし〜い！」口の周りも赤くして、口へ運びます。おなかいっぱいになったら外遊びを楽しみ、4、5歳児は愛情いっぱいのお弁当に笑顔いっぱい。

おなかも心も満たされ、帰りのバスではスヤスヤ夢の中でした。

おすすめします。夏休みに読んでほしい本

苦楽園小学校からの おすすめ

『こんとあき』 (作:林 明子)
ぬいぐるみのこんとあきが、一緒に旅をする話。困ったことを乗り越えながら、仲良くなる心温まる冒険物語です。
『もったいないばあさん』 (作:真珠 まりこ)



『もったいない!』が口癖のおばあさんが大活躍! 食べ物や水を大切に作る秘密を、楽しく教えてくれる話です。
『マジック・ツリーハウス』シリーズ (作:メアリー・ポープ・オズボーン 訳:食野雅子)
不思議な木の家で時空の旅へ! 恐竜や忍者の時代を大冒険。ドキドキしながら学べる人気シリーズ!

苦楽園中学校からの おすすめ



『星の教室』 (高田 郁 著)
一人一人が星のように輝く、夜の学び舎の物語。
『真昼にも星が光ると知ったのは』 (梨屋アリエ 著)
親友って? 障がいつて? 知らないと知るの大きな違い。
『荒野に果実が実るまで』 (田畑勇樹 著)
本当の支援とは何か。若きアフリカ駐在員のリアル奮闘記。

『まだ何になるかわからない』 (キボリノコンノ 著)
著者のユニークな作品が楽しめるエッセイ本。
『僕たちの部活がなくなる? だったら自分で放課後をデザインしよう!』 (青柳健隆 著)
この大変革の真つただ中。放課後を充実した時間に!

西宮北高等学校・西宮苦楽園高等学校 図書室からの おすすめ

『火星の女王』 (小川 哲 著)
火星と地球をめぐる壮大なヒューマン物語。
『17歳のビオトープ』 (清水噴木 著)
謎多き校務員と悩みを抱える4人の高校生が織りなす青春物語。



『紅はこべ』 (バロネス・オルツイ 著)
激動の時代の英仏を舞台に繰り広げられる絢爛たる歴史冒険大ロマン小説。
『伝わる言語化』 (三宅香帆 著)
考えや思いを正確に、かつ魅力的に伝えるための「言語化」スキルを習得する1冊。
『リサーチのはじめかた』 (トーマス・S・マラーニ、クリストファー・レア 著/安原和見 訳)
スタンフォード大教授らが、18年かけて磨き上げた、一生もののリサーチガイド。

西宮甲山高等学校 図書室からの おすすめ

今、教育の世界で注目される「非認知能力」。この力は生きていく土台となる、「やり抜く力」「自制心」「他者への思いやり」のことです。数値化はできないが、そんな目に見えにくい力を日々の関わりでどう育めばいいかを優しく教えてくれます。生徒にもぜひ読んでほしい本です。
また、併せて読みたいのが『おおきな木』。本田錦一郎さんと村上春樹さんの翻訳があり、2人の違いを比べるのも楽しいです。読む人の年齢や立場で感じ方が大きく変わるのでしよう。読んだことがない人も、昔読んだという人も、ぜひ、手に取ってみてほしいかがでしようか。



『非認知能力の強化書』(中山芳一 著)
『おおきな木』(シェル・シルヴァスタイン 著)
本田錦一郎訳(1976年)
村上春樹訳(2010年)

Advertisement for Sonodanaika Hospital. Includes a table of hours (8:30-19:00), contact info (0798-72-4601), address (西宮市南越木岩町14-7), and a map showing the location near the Keihan Naniwa Station.

# 苦楽園百景

苦楽園中学校



子どもが  
楽しむ  
地域も  
楽しむ

## 第45回苦楽園夏まつり

7月18日(土) 午後3時〜(小雨決行、雨天中止)

苦楽園小学校運動場

今年も「苦楽園夏まつり」を開催します。

園児や高校生のステージ、お楽しみ抽選会など、楽しい企画が盛りだくさん！  
ゲームや食べ物の屋台をスリリとそろえて、  
皆さんのお越しをお待ちしています。

詳しくは、地域の掲示板や「苦楽園夏まつり」の  
InstagramやFacebookをご覧ください。



Instagram



Facebook



越木岩神社

天野 珠希



いつもの通学路

関本 千幸



いつもの道

吉田 健



帰り道

近藤 由莉

# お気軽に 無料相談窓口にお電話下さい

内容証明

相続・遺言

国際結婚

各種許認可

契約書作成

## アトラス行政書士法人

行政書士法人番号 第 2308101

〒662-0098

西宮市柏堂西町 14番25号

9:00~17:00 土日祝休み

無料相談窓口



# 0120-005-185



アトラス行政書士法人

atlas-gyousei.com